

節目の式を中心とした各学年の特徴的な諸活動

期	前期				中期			後期			
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年		
特活のめざす姿	① 学級や学校の生活の充実と向上、健全な生活態度を身につける。 ② リーダーの話をよく聞き、集団ルールを守り楽しく活動する				① 集団の一員としての自覚を持ち、規律ある生活態度をとる。 ② 自分にできることを考え進んで活動する。			① 責任ある言動で集団の向上・発展に寄与し、社会的な自己実現をめざす。 ② 積極的に活動を運営し、責任をもって活動する。			
学年別諸活動											
	関連する教科等	見学遠足 (サファリ) 校区探検 友だちいっぱい にわとり小屋当番	見学遠足 (郵便局・商店街) 校区のお店見学 すてきな自分	見学遠足 (公共施設・牛乳工場) 地域ではたらく人々 地域を知ろう (賀来市)	見学遠足 (消防署・清掃工場・浄水場)	見学遠足 (日本の産業) 地域の産業 (農作業体験)	職業調べ 先輩教えて	職場体験学習 (1日間) 先輩教えて ミニ先生こんにちは	職業講話 先輩教えて ミニ先生こんにちは	職場体験学習 (3日間) 先輩教えて ミニ先生こんにちは	進路先の調査 高校体験学習 自分をみつめる 自分の生き方について考えよう 進路の選択・決定
		ミニ先生こんにちは			地域の福祉を学ぼう 障がいをもつ方の講話 ユニバーサルデザイン				福祉体験学習 福祉施設訪問		
	かかわる力	コミュニケーション力	・基本的な挨拶や返事がしっかりできる。 ・友達と仲良く遊んだり活動したりできる。	・相手の意見をよく聞き協力して物事に取り組める。	・他者の良さに気づき進んで人間関係を築こうとする。 ・相手の気持ちを考えながら集団活動に意欲的に取り組む。	・人間関係の大切さを理解しコミュニケーションスキルの基礎を習得する。 ・リーダー・フォロワーシップを発揮し自他の能力とチームワークを高める。					
		役割認識力	・当番・係の大切さを知り自分の責任を果たせる。	・学校生活を支える人々の役割を知り自らも進んで責任を果たそうとする。	・社会生活には様々な役割があることやその大切さを知る。	・よりよい集団活動のための役割分担やその方法が分かる。 ・ライフステージに応じた個人的・社会的役割や責任を理解する。					
	見つめる力	自己理解力	・自分の好きなことや得意なことを表現できる。	・自分の良さや個性について考え自分自身についての関心を持つ。	・自分の長所に気づき、自分らしさを発揮しようとする。 ・自分自身の生き方に関心を持つ。	・自己のよさや個性について理解を深める。 ・自分を大事にする心をもつ。					
		職業理解力	・当番や係などの仕事をやり遂げることの喜びに気づく。 ・家族の仕事や身の回りの職業に関心をもつ。	・働くことの楽しさを知り、進んで係や当番に取り組む。 ・いろいろな職業があることを知り、職業についての興味関心を高める。	・生活を支える職業の役割や働くことの大切さ、苦勞を知る。 ・関心のある職業について興味を広げ理解を深める。	・勤勞の意義や働く人々の様々な思いを知る。 ・職業についての特色や必要な資質等の理解を深め、自らの生き方や進路選択について考えることができる。					
	うごく力	課題解決力	・基本的な生活習慣を身につけ、身の回りのことは自分で解決できる。 ・きまりを守りやるべきことはやり遂げることができる。	・自分の生活向上をめざして目標を立てその実現に向けて努力することができる。	・自らの生活向上や将来の夢の実現を願い、目標とその実現方法を考え、主体的に努力することができる。	・自ら課題を見出すことの大切さを理解し、よりよい生活や生き方をめざすことができる。 ・課題に積極的に取り組み主体的に解決しようとする。					
		意志決定力	・基本的な対応の仕方を身につけ、自分の意志を表現することができる。	・自分と友だちの考えを比べながら聞くことができる。 ・わかりやすく自分の考えを表現することができる。	・話し合い等の場に積極的にかわり、他者の意見を取り入れながら自分の意思を高めることができる。	・多様な意見や考えを認め、比較したり検討したりしながら、自分の意思を高め表現できる。					
	えがく力	将来設計力	・学校や社会生活において好きなものを見つけたり、興味や関心を広げたりすることができる。	・夢や希望を膨らませながら、自らの将来について考えることができる。	・憧れとする職業を持ち、学習することや将来のことを考える大切さに気付く。	・将来の夢や職業を思い描き、職業や仕事への関心・意欲を高める。 ・将来の進路希望に基づき当面の目標を立て、その達成に向けて努力する。					
情報活用力		・要点をとらえた話の聞き方ができる。	・図書を活用したりインタビュー活動をしたりしながら必要な情報を得ることができる。	・自らの課題を見出すことの大切さを理解し、よりよい生活や生き方をめざすことができる。	・生き方や進路に関する情報を様々なメディアを通して調査・収集・整理し活用することができる。						